

## 平成29年度第1回旭区教育会議 議事要旨

1 開催日時 平成29年9月27日(水) 午後6時から午後8時まで

2 開催場所 旭区役所第2・3会議室

3 出席者

(委員)

鎌田副議長、川井委員、小林委員、戸上委員、中野委員、高松委員、長谷川委員  
田中委員、古家委員

(旭区役所)

花田区長、土居副区長、長谷村総務課長、片岡企画調整担当課長、前田市民協働課長、  
近藤保健・子育て支援担当課長、出口生活支援担当課長、他

4 議 題

(1) 報告事項

【1】区の教育関連の取組について

【2】区政会議委員意見の報告について

【3】教育行政連絡会議について

【4】旭区の公立小中学校について

(2) 意見交換

(3) 連絡事項

## 5 議事要旨

### (1) 報告事項

【1】区の教育関連の取組について

【2】区政会議委員意見の報告について

【3】教育行政連絡会議について

【4】旭区の公立小中学校について

(1) 報告事項【1】区の教育関連事業の取組について、【2】区政会議委員意見の報告について、【3】教育行政連絡会議について、【4】旭区の公立小中学校について事務局より説明を行い、意見交換を行った。

### (2) 意見交換

- ・ 教育会議の資料について、会議の10日前には送付してもらえないか。  
次回からは早く日程調整を行うとともに資料を送付します。
- ・ 教育会議の委員は、区政会議の元気・活力部会の委員が中心とあるが、予算内容をみると、区政会議のやさしさ・あたたか部会に関連する予算が多くあるので、委員の構成の見直しを検討されてはどうか。  
委員の皆様からの御意見を基に、新しい教育会議委員にご参加いただきます。
- ・ 旭塾について、もう少し詳しく説明をしていただきたい。  
旭塾について、詳しく説明を行った。
- ・ 教育会議の方向性やどこを目指して会議を開催しているのかお聞きしたい。  
教育会議の開催要項により、旭区が立案する事業の立案段階から、保護者及び地域住民及び関係者との意見を把握し、適宜これを完成させるとともに実績及び評価に関してお聞きするために行っています。。
- ・ 旭区の学校の現状を教えてくださいか。  
旭区内の中学校については、比較的落ち着いた状況です。

- ・ 先生の勤務時間が長いことの問題が出ております。文部科学省の調査では過労死の危険が高まるとされる月平均80時間の残業を強いられている公立学校の教員が中学校で約6割、小学校で約3割に達したと、自分の持ち帰りの仕事は含まない数字だということです。旭区では、どのように校長先生は感じておられますか。

中学校では、部活動指導が終わってから学校に残って仕事をするので長時間労働勤務が増えてきている状況です。

小学校では、教育委員会からのいろいろな調査や調書の作成など作業時間というのが非常に増えているのが現状です。また家庭訪問等に費やす時間などもあります。

- ・ 学校選択が始まってもう4年ぐらい経ちますが、何か不都合はないでしょうか。

小学校では、特に混乱等はありませんが、親が送り迎えできず、学校を休みがちなる場合があります。

- ・ 区役所の方から保護者に対して手紙等を出せませんか。

今までもメッセージは出しておりますが、今の子ども達が将来、自分の権利、義務を意識して対応ができる親になっていただくための教育者ポートを、区役所としては支援をしたいと思っています。

- ・ 学校の先生が遅刻の生徒を家に迎えに行くのはどうしてですか。

小学校の時に学校に来ないリズムができてしまうと、中学校でも行けなくなるので、登校ができるように支援をしている現状です。

### (3) 連絡事項

次回は、新しく選任された教育会議委員の選定及び会議等の運営方法について、検討することを事務局より説明を行った。